

【日程】1月31日

【時間】20時30～23時

【場所】西合志図書館天文台

望遠鏡で夜空を眺めてみませんか？

毎週土曜日に開放している、西合志図書館天文台。
1年のうち、特別な夜は特別観望会を開催しています。

1月31日(水)は3年ぶりに日本全国で見れる皆既月食を観察しましょう！
2018年1月31日の夜に皆既月食が起こります。この月食は、日本全国で観察することができます。月は、東南東の空で20時48分にかけて始め、21時51分に南東の空で皆既食となります。皆既食となった月は、「赤銅色(しゃくどういろ)」と呼ばれる、赤黒い色に見えます。皆既食は23時08分に終わり、その後は徐々に欠けた部分が小さくなっていき、日付の変わった0時12分に、南の空で部分食が終わります。皆既月食の全行程が空の高い位置で起こるため、とても観察しやすい月食です。冬の夜空に天文台で眺めてみませんか？

- ・無料でどなたでも観望できます。
- ・事前の申込は不要です。
- ・雨または曇りの場合は中止することがあります。

皆既月食って？

太陽と地球、そして月がほぼ一直線に並んだときにおこる天文現象のことです。いつもは太陽の光に照らされて金色に輝いて見える月ですが、このときは地球によってその光がさえぎられ、その影の部分を月が通過するので、だんだん欠けていく「部分食(ぶぶんしょく)」を観察することができます。完全に地球の影に入ってしまうことを「皆既月食」とよびます。

※ご来場をお待ちしております。観望される方は、防寒対策を各自でお願いします。

